

「戦争法廃止の政府」提案で 共産党・志位委員長が表明



日本共産党の志位和夫委員長は10月29日、国会内で記者会見し、民主党の岡田克也代表が27日の会見で、「『戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府』は）受け入れがたいが、参院選挙に向け共産党とどういう関係を築いていくかは大事だ」と述べたことなどへの受けとめを問われ、その立場を示しました。

本気で戦争法を廃止し、 立憲主義を取り戻す「提案」

志位氏は、「国民連合政府」を「提案」の要に位置づけた理由として、

- ①本気で、戦争法を廃止し、立憲主義を取り戻そうとすれば、安倍政権のもとでは不可能であり、それを実行する政府が必要になる。
- ②本気で、安倍政権を打倒しようとするならば、それに代わる政権構想を野党が責任をもって示す必要がある。
- ③本気で、選挙協力を成功させ、自公を打ち負かすためには、「戦争法廃止、立憲主義回復、国民連合政府」という国民的大義を掲げてたたかう必要がある—の三点を説明しました。

民主・岡田代表が日本共産党との 選挙協力の必要性を繰り返し強調 していることは重要な一致点

その上で、「岡田代表は、一連の発言のなかで、日本共産党との選挙協力の必要性については、繰り返し強調されていると思います。この点では私たちの『提案』との一致があることは重要だと考えます。同時に、政権の問題について、代表が、懸念や疑問を述べられていることも承知しています。この問題について、ご意見やご提案があれば、それをよくお聞きし、私たちの考えをよくお伝えしたいと思います。私は、いつでも話し合いに応じる用意があります」と述べました。

（民主・岡田代表と）いつでも話し合いの用意があります

戦争法廃止の「国民連合政府」実現へ全力



参議院（東京選挙区）予定候補
弁護士・30歳

やまぞえたく

山 添 拓

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471
2015年10・11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

「戦争法廃止の政府」提案で 共産党・志位員長が表明



日本共産党の志位和夫委員長は10月29日、国会内で記者会見し、民主党の岡田克也代表が27日の会見で、「『戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府』は）受け入れがたいが、参院選挙に向け共産党とどういう関係を築いていくかは大事だ」と述べたことなどへの受けとめを問われ、その立場を示しました。

本気で戦争法を廃止し、 立憲主義を取り戻す「提案」

- 志位氏は、「国民連合政府」を「提案」の要に位置づけた理由として、
- ①本気で、戦争法を廃止し、立憲主義を取り戻そうとすれば、安倍政権のもとでは不可能であり、それを実行する政府が必要になる。
 - ②本気で、安倍政権を打倒しようとするならば、それに代わる政権構想を野党が責任をもって示す必要がある。
 - ③本気で、選挙協力を成功させ、自公を打ち負かすためには、「戦争法廃止、立憲主義回復、国民連合政府」という国民的大義を掲げてたたかう必要がある一の三点を説明しました。

民主・岡田代表が日本共産党との 選挙協力の必要性を繰り返し強調 していることは重要な一致点

その上で、「岡田代表は、一連の発言のなかで、日本共産党との選挙協力の必要性については、繰り返し強調されていると思います。この点では私たちの『提案』との一致があることは重要だと考えます。同時に、政権の問題について、代表が、懸念や疑問を述べられていることも承知しています。この問題について、ご意見やご提案があれば、それをよくお聞きし、私たちの考えをよくお伝えしたいと思います。私は、いつでも話し合いに応じる用意があります」と述べました。

（民主・岡田代表と）いつでも
話し合いの用意
あります

戦争法廃止の「国民連合政府」実現へ全力

「国民連合政府」実現のカギは国民のみなさんの世論と運動です。ぜひ一緒に、戦争法を廃止し、安倍政権を打倒し、立憲主義と民主主義と平和主義を貫く、新しい政治を拓（ひら）きましょう。



参議院（東京選挙区）予定候補
弁護士・30歳
やまぞえたく

山 添 拓



ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471
2015年10・11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

「戦争法廃止の政府」提案で 共産党・志位委員長が表明



日本共産党の志位和夫委員長は10月29日、国会内で記者会見し、民主党の岡田克也代表が27日の会見で、「『戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府』は）受け入れがたいが、参院選挙に向け共産党とどういう関係を築いていくかは大事だ」と述べたことなどへの受けとめを問われ、その立場を示しました。

本気で戦争法を廃止し、 立憲主義を取り戻す「提案」

- 志位氏は、「国民連合政府」を「提案」の要に位置づけた理由として、
- ①本気で、戦争法を廃止し、立憲主義を取り戻そうとすれば、安倍政権のもとでは不可能であり、それを実行する政府が必要になる。
 - ②本気で、安倍政権を打倒しようとするならば、それに代わる政権構想を野党が責任をもって示す必要がある。
 - ③本気で、選挙協力を成功させ、自公を打ち負かすためには、「戦争法廃止、立憲主義回復、国民連合政府」という国民的大義を掲げてたたかう必要がある—の三点を説明しました。

民主・岡田代表が日本共産党との 選挙協力の必要性を繰り返し強調 していることは重要な一致点

その上で、「岡田代表は、一連の発言のなかで、日本共産党との選挙協力の必要性については、繰り返し強調されていると思います。この点では私たちの『提案』との一致があることは重要だと考えます。同時に、政権の問題について、代表が、懸念や疑問を述べられていることも承知しています。この問題について、ご意見やご提案があれば、それをよくお聞きし、私たちの考えをよくお伝えしたいと思います。私は、いつでも話し合いに応じる用意があります」と述べました。

（民主・岡田代表と）いつでも
話し合いの用意
あります

戦争法廃止の「国民連合政府」実現へ全力



参議院（東京選挙区）予定候補
弁護士・30歳
やまぞえ・たく

山 添

拓



都議会議員（新宿区選出）
おおやま・ともこ

大山とも子

日本共産党



ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2015年10・11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

「戦争法廃止の政府」提案で 共産党・志位委員長が表明



日本共産党の志位和夫委員長は10月29日、国会内で記者会見し、民主党の岡田克也代表が27日の会見で、「『戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府』は）受け入れがたいが、参院選挙に向け共産党とどういう関係を築いていくかは大事だ」と述べたことなどへの受けとめを問われ、その立場を示しました。

本気で戦争法を廃止し、 立憲主義を取り戻す「提案」

志位氏は、「国民連合政府」を「提案」の要に位置づけた理由として、

- ①本気で、戦争法を廃止し、立憲主義を取り戻そうとすれば、安倍政権のもとでは不可能であり、それを実行する政府が必要になる。
- ②本気で、安倍政権を打倒しようとするならば、それに代わる政権構想を野党が責任をもって示す必要がある。
- ③本気で、選挙協力を成功させ、自公を打ち負かすためには、「戦争法廃止、立憲主義回復、国民連合政府」という国民的大義を掲げてたたかう必要がある一の三点を説明しました。

民主・岡田代表が日本共産党との 選挙協力の必要性を繰り返し強調 していることは重要な一致点

その上で、「岡田代表は、一連の発言のなかで、日本共産党との選挙協力の必要性については、繰り返し強調されていると思います。この点では私たちの『提案』との一致があることは重要だと考えます。同時に、政権の問題について、代表が、懸念や疑問を述べられていることも承知しています。この問題について、ご意見やご提案があれば、それをよくお聞きし、私たちの考えをよくお伝えしたいと思います。私は、いつでも話し合いに応じる用意があります」と述べました。

（民主・岡田代表と）いつでも
話し合いの用意
あります

戦争法廃止の「国民連合政府」実現へ全力



参議院（東京選挙区）予定候補
弁護士・30歳
やまぞえ・たく

山 添

拓



都議会議員（大田区選出）
かち・かよこ

かち佳代子



ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2015年10・11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

「戦争法廃止の政府」提案で 共産党・志位委員長が表明



日本共産党の志位和夫委員長は10月29日、国会内で記者会見し、民主党の岡田克也代表が27日の会見で、「『戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府』は）受け入れがたいが、参院選挙に向け共産党とどういう関係を築いていくかは大事だ」と述べたことなどへの受けとめを問われ、その立場を示しました。

本気で戦争法を廃止し、 立憲主義を取り戻す「提案」

- 志位氏は、「国民連合政府」を「提案」の要に位置づけた理由として、
- ①本気で、戦争法を廃止し、立憲主義を取り戻そうとすれば、安倍政権のもとでは不可能であり、それを実行する政府が必要になる。
 - ②本気で、安倍政権を打倒しようとするならば、それに代わる政権構想を野党が責任をもって示す必要がある。
 - ③本気で、選挙協力を成功させ、自公を打ち負かすためには、「戦争法廃止、立憲主義回復、国民連合政府」という国民的大義を掲げてたたかう必要がある—の三点を説明しました。

民主・岡田代表が日本共産党との 選挙協力の必要性を繰り返し強調 していることは重要な一致点

その上で、「岡田代表は、一連の発言のなかで、日本共産党との選挙協力の必要性については、繰り返し強調されていると思います。この点では私たちの『提案』との一致があることは重要だと考えます。同時に、政権の問題について、代表が、懸念や疑問を述べられていることも承知しています。この問題について、ご意見やご提案があれば、それをよくお聞きし、私たちの考えをよくお伝えしたいと思います。私は、いつでも話し合いに応じる用意があります」と述べました。

（民主・岡田代表と）いつでも話し合いの用意があります

戦争法廃止の「国民連合政府」実現へ全力



参議院（東京選挙区）予定候補
弁護士・30歳
やまぞえ・たく

山 添

拓



都議会議員（品川区選出）
しらいしたみお

白石たみお

日本共産党



ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2015年10・11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

「戦争法廃止の政府」提案で 共産党・志位委員長が表明



日本共産党の志位和夫委員長は10月29日、国会内で記者会見し、民主党の岡田克也代表が27日の会見で、「『戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府』は）受け入れがたいが、参院選挙に向け共産党とどういう関係を築いていくかは大事だ」と述べたことなどへの受けとめを問われ、その立場を示しました。

本気で戦争法を廃止し、 立憲主義を取り戻す「提案」

- 志位氏は、「国民連合政府」を「提案」の要に位置づけた理由として、
- ①本気で、戦争法を廃止し、立憲主義を取り戻そうとすれば、安倍政権のもとでは不可能であり、それを実行する政府が必要になる。
 - ②本気で、安倍政権を打倒しようとするならば、それに代わる政権構想を野党が責任をもって示す必要がある。
 - ③本気で、選挙協力を成功させ、自公を打ち負かすためには、「戦争法廃止、立憲主義回復、国民連合政府」という国民的大義を掲げてたたかう必要がある一の三点を説明しました。

民主・岡田代表が日本共産党との 選挙協力の必要性を繰り返し強調 していることは重要な一致点

その上で、「岡田代表は、一連の発言のなかで、日本共産党との選挙協力の必要性については、繰り返し強調されていると思います。この点では私たちの『提案』との一致があることは重要だと考えます。同時に、政権の問題について、代表が、懸念や疑問を述べられていることも承知しています。この問題について、ご意見やご提案があれば、それをよくお聞きし、私たちの考えをよくお伝えしたいと思います。私は、いつでも話し合いに応じる用意があります」と述べました。

（民主・岡田代表と）いつでも
話し合いの用意
あります

戦争法廃止の「国民連合政府」実現へ全力



参議院（東京選挙区）予定候補
弁護士・30歳
やまぞえ・たく

山 添

拓



都議会議員（世田谷区選出）
さとよしゆみ

里 吉 ゆみ



ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471
2015年10・11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

「戦争法廃止の政府」提案で 共産党・志位委員長が表明



日本共産党の志位和夫委員長は10月29日、国会内で記者会見し、民主党の岡田克也代表が27日の会見で、「『戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府』は）受け入れがたいが、参院選挙に向け共産党とどういう関係を築いていくかは大事だ」と述べたことなどへの受けとめを問われ、その立場を示しました。

本気で戦争法を廃止し、 立憲主義を取り戻す「提案」

志位氏は、「国民連合政府」を「提案」の要に位置づけた理由として、

- ①本気で、戦争法を廃止し、立憲主義を取り戻そうとすれば、安倍政権のもとでは不可能であり、それを実行する政府が必要になる。
- ②本気で、安倍政権を打倒しようとするならば、それに代わる政権構想を野党が責任をもって示す必要がある。
- ③本気で、選挙協力を成功させ、自公を打ち負かすためには、「戦争法廃止、立憲主義回復、国民連合政府」という国民的大義を掲げてたたかう必要がある—の三点を説明しました。

民主・岡田代表が日本共産党との 選挙協力の必要性を繰り返し強調 していることは重要な一致点

その上で、「岡田代表は、一連の発言のなかで、日本共産党との選挙協力の必要性については、繰り返し強調されていると思います。この点では私たちの『提案』との一致があることは重要だと考えます。同時に、政権の問題について、代表が、懸念や疑問を述べられていることも承知しています。この問題について、ご意見やご提案があれば、それをよくお聞きし、私たちの考えをよくお伝えしたいと思います。私は、いつでも話し合いに応じる用意があります」と述べました。

（民主・岡田代表と）いつでも
話し合いの用意
あります

戦争法廃止の「国民連合政府」実現へ全力



参議院（東京選挙区）予定候補
弁護士・30歳
やまぞえたく

山 添

拓



都議会議員（杉並区選出）
よしたのぶお

吉田 信夫



ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2015年10・11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介し
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

「戦争法廃止の政府」提案で 共産党・志位委員長が表明



日本共産党の志位和夫委員長は10月29日、国会内で記者会見し、民主党の岡田克也代表が27日の会見で、「『戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府』は）受け入れがたいが、参院選挙に向け共産党とどういう関係を築いていくかは大事だ」と述べたことなどへの受けとめを問われ、その立場を示しました。

本気で戦争法を廃止し、 立憲主義を取り戻す「提案」

志位氏は、「国民連合政府」を「提案」の要に位置づけた理由として、

- ①本気で、戦争法を廃止し、立憲主義を取り戻そうとすれば、安倍政権のもとでは不可能であり、それを実行する政府が必要になる。
- ②本気で、安倍政権を打倒しようとするならば、それに代わる政権構想を野党が責任をもって示す必要がある。
- ③本気で、選挙協力を成功させ、自公を打ち負かすためには、「戦争法廃止、立憲主義回復、国民連合政府」という国民的大義を掲げてたたかう必要がある—の三点を説明しました。

民主・岡田代表が日本共産党との 選挙協力の必要性を繰り返し強調 していることは重要な一致点

その上で、「岡田代表は、一連の発言のなかで、日本共産党との選挙協力の必要性については、繰り返し強調されていると思います。この点では私たちの『提案』との一致があることは重要だと考えます。同時に、政権の問題について、代表が、懸念や疑問を述べられていることも承知しています。この問題について、ご意見やご提案があれば、それをよくお聞きし、私たちの考えをよくお伝えしたいと思います。私は、いつでも話し合いに応じる用意があります」と述べました。

（民主・岡田代表と）いつでも
話し合いの用意
あります

戦争法廃止の「国民連合政府」実現へ全力



参議院（東京選挙区）予定候補
弁護士・30歳
やまぞえ・たく

山 添

拓



都議会議員（中野区選出）
うえき・こうじ

植木 こうじ

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471
2015年10・11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

「戦争法廃止の政府」提案で 共産党・志位委員長が表明



日本共産党の志位和夫委員長は10月29日、国会内で記者会見し、民主党の岡田克也代表が27日の会見で、「『戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府』は）受け入れがたいが、参院選挙に向け共産党とどういう関係を築いていくかは大事だ」と述べたことなどへの受けとめを問われ、その立場を示しました。

本気で戦争法を廃止し、 立憲主義を取り戻す「提案」

- 志位氏は、「国民連合政府」を「提案」の要に位置づけた理由として、
- ①本気で、戦争法を廃止し、立憲主義を取り戻そうとすれば、安倍政権のもとでは不可能であり、それを実行する政府が必要になる。
 - ②本気で、安倍政権を打倒しようとするならば、それに代わる政権構想を野党が責任をもって示す必要がある。
 - ③本気で、選挙協力を成功させ、自公を打ち負かすためには、「戦争法廃止、立憲主義回復、国民連合政府」という国民的大義を掲げてたたかう必要がある—の三点を説明しました。

民主・岡田代表が日本共産党との 選挙協力の必要性を繰り返し強調 していることは重要な一致点

その上で、「岡田代表は、一連の発言のなかで、日本共産党との選挙協力の必要性については、繰り返し強調されていると思います。この点では私たちの『提案』との一致があることは重要だと考えます。同時に、政権の問題について、代表が、懸念や疑問を述べられていることも承知しています。この問題について、ご意見やご提案があれば、それをよくお聞きし、私たちの考えをよくお伝えしたいと思います。私は、いつでも話し合いに応じる用意があります」と述べました。

（民主・岡田代表と）いつでも
話し合いの用意
あります

戦争法廃止の「国民連合政府」実現へ全力



参議院（東京選挙区）予定候補
弁護士・30歳
やまぞえたく

山 添

拓



都議会議員（豊島区選出）
よねくらはるな

米倉 春奈



ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2015年10・11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

「戦争法廃止の政府」提案で 共産党・志位委員長が表明



日本共産党の志位和夫委員長は10月29日、国会内で記者会見し、民主党の岡田克也代表が27日の会見で、「『戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府』は）受け入れがたいが、参院選挙に向け共産党とどういう関係を築いていくかは大事だ」と述べたことなどへの受けとめを問われ、その立場を示しました。

本気で戦争法を廃止し、 立憲主義を取り戻す「提案」

- 志位氏は、「国民連合政府」を「提案」の要に位置づけた理由として、
- ①本気で、戦争法を廃止し、立憲主義を取り戻そうとすれば、安倍政権のもとでは不可能であり、それを実行する政府が必要になる。
 - ②本気で、安倍政権を打倒しようとするならば、それに代わる政権構想を野党が責任をもって示す必要がある。
 - ③本気で、選挙協力を成功させ、自公を打ち負かすためには、「戦争法廃止、立憲主義回復、国民連合政府」という国民的大義を掲げてたたかう必要がある—の三点を説明しました。

民主・岡田代表が日本共産党との 選挙協力の必要性を繰り返し強調 していることは重要な一致点

その上で、「岡田代表は、一連の発言のなかで、日本共産党との選挙協力の必要性については、繰り返し強調されていると思います。この点では私たちの『提案』との一致があることは重要だと考えます。同時に、政権の問題について、代表が、懸念や疑問を述べられていることも承知しています。この問題について、ご意見やご提案があれば、それをよくお聞きし、私たちの考えをよくお伝えしたいと思います。私は、いつでも話し合いに応じる用意があります」と述べました。

（民主・岡田代表と）いつでも
話し合いの用意
あります

戦争法廃止の「国民連合政府」実現へ全力



参議院（東京選挙区）予定候補
弁護士・30歳
やまぞえたく

山 添

拓



都議会議員（練馬区選出）
まつむらともあき

松村ともあき



ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471
2015年10・11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

「戦争法廃止の政府」提案で 共産党・志位委員長が表明



日本共産党の志位和夫委員長は10月29日、国会内で記者会見し、民主党の岡田克也代表が27日の会見で、「『戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府』は）受け入れがたいが、参院選挙に向け共産党とどういう関係を築いていくかは大事だ」と述べたことなどへの受けとめを問われ、その立場を示しました。

本気で戦争法を廃止し、 立憲主義を取り戻す「提案」

- 志位氏は、「国民連合政府」を「提案」の要に位置づけた理由として、
- ①本気で、戦争法を廃止し、立憲主義を取り戻そうとすれば、安倍政権のもとでは不可能であり、それを実行する政府が必要になる。
 - ②本気で、安倍政権を打倒しようとするならば、それに代わる政権構想を野党が責任をもって示す必要がある。
 - ③本気で、選挙協力を成功させ、自公を打ち負かすためには、「戦争法廃止、立憲主義回復、国民連合政府」という国民的大義を掲げてたたかう必要がある一の三点を説明しました。

民主・岡田代表が日本共産党との 選挙協力の必要性を繰り返し強調 していることは重要な一致点

その上で、「岡田代表は、一連の発言のなかで、日本共産党との選挙協力の必要性については、繰り返し強調されていると思います。この点では私たちの『提案』との一致があることは重要だと考えます。同時に、政権の問題について、代表が、懸念や疑問を述べられていることも承知しています。この問題について、ご意見やご提案があれば、それをよくお聞きし、私たちの考えをよくお伝えしたいと思います。私は、いつでも話し合いに応じる用意があります」と述べました。

（民主・岡田代表と）いつでも
話し合いの用意
あります

戦争法廃止の「国民連合政府」実現へ全力



参議院（東京選挙区）予定候補
弁護士・30歳
やまぞえたく

山 添

拓



都議会議員（江東区選出）
あぜがみみわこ

あぜ上三和子



ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2015年10・11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

「戦争法廃止の政府」提案で 共産党・志位委員長が表明



日本共産党の志位和夫委員長は10月29日、国会内で記者会見し、民主党の岡田克也代表が27日の会見で、「『戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府』は）受け入れがたいが、参院選挙に向け共産党とどういう関係を築いていくかは大事だ」と述べたことなどへの受けとめを問われ、その立場を示しました。

本気で戦争法を廃止し、 立憲主義を取り戻す「提案」

- 志位氏は、「国民連合政府」を「提案」の要に位置づけた理由として、
- ①本気で、戦争法を廃止し、立憲主義を取り戻そうとすれば、安倍政権のもとでは不可能であり、それを実行する政府が必要になる。
 - ②本気で、安倍政権を打倒しようとするならば、それに代わる政権構想を野党が責任をもって示す必要がある。
 - ③本気で、選挙協力を成功させ、自公を打ち負かすためには、「戦争法廃止、立憲主義回復、国民連合政府」という国民的大義を掲げてたたかう必要がある一の三点を説明しました。

民主・岡田代表が日本共産党との 選挙協力の必要性を繰り返し強調 していることは重要な一致点

その上で、「岡田代表は、一連の発言のなかで、日本共産党との選挙協力の必要性については、繰り返し強調されていると思います。この点では私たちの『提案』との一致があることは重要だと考えます。同時に、政権の問題について、代表が、懸念や疑問を述べられていることも承知しています。この問題について、ご意見やご提案があれば、それをよくお聞きし、私たちの考えをよくお伝えしたいと思います。私は、いつでも話し合いに応じる用意があります」と述べました。

（民主・岡田代表と）いつでも
話し合いの用意
あります

戦争法廃止の「国民連合政府」実現へ全力



参議院（東京選挙区）予定候補
弁護士・30歳
やまぞえ・たく

山 添

拓



都議会議員（文京区選出）
こたけ・ひろこ

小竹ひろ子



ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471
2015年10・11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

「戦争法廃止の政府」提案で 共産党・志位委員長が表明



日本共産党の志位和夫委員長は10月29日、国会内で記者会見し、民主党の岡田克也代表が27日の会見で、「『戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府』は）受け入れがたいが、参院選挙に向け共産党とどういう関係を築いていくかは大事だ」と述べたことなどへの受けとめを問われ、その立場を示しました。

本気で戦争法を廃止し、 立憲主義を取り戻す「提案」

- 志位氏は、「国民連合政府」を「提案」の要に位置づけた理由として、
- ①本気で、戦争法を廃止し、立憲主義を取り戻そうとすれば、安倍政権のもとでは不可能であり、それを実行する政府が必要になる。
 - ②本気で、安倍政権を打倒しようとするならば、それに代わる政権構想を野党が責任をもって示す必要がある。
 - ③本気で、選挙協力を成功させ、自公を打ち負かすためには、「戦争法廃止、立憲主義回復、国民連合政府」という国民的大義を掲げてたたかう必要がある—の三点を説明しました。

民主・岡田代表が日本共産党との 選挙協力の必要性を繰り返し強調 していることは重要な一致点

その上で、「岡田代表は、一連の発言のなかで、日本共産党との選挙協力の必要性については、繰り返し強調されていると思います。この点では私たちの『提案』との一致があることは重要だと考えます。同時に、政権の問題について、代表が、懸念や疑問を述べられていることも承知しています。この問題について、ご意見やご提案があれば、それをよくお聞きし、私たちの考えをよくお伝えしたいと思います。私は、いつでも話し合いに応じる用意があります」と述べました。

（民主・岡田代表と）いつでも
話し合いの用意
あります

戦争法廃止の「国民連合政府」実現へ全力



参議院（東京選挙区）予定候補
弁護士・30歳
やまぞえ・たく

山 添

拓



都議会議員（板橋区選出）
とくとめ・みちのぶ

とくとめ道信



ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471
2015年10・11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

「戦争法廃止の政府」提案で 共産党・志位委員長が表明



日本共産党の志位和夫委員長は10月29日、国会内で記者会見し、民主党の岡田克也代表が27日の会見で、「『戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府』は）受け入れがたいが、参院選挙に向け共産党とどういう関係を築いていくかは大事だ」と述べたことなどへの受けとめを問われ、その立場を示しました。

本気で戦争法を廃止し、 立憲主義を取り戻す「提案」

- 志位氏は、「国民連合政府」を「提案」の要に位置づけた理由として、
- ①本気で、戦争法を廃止し、立憲主義を取り戻そうとすれば、安倍政権のもとでは不可能であり、それを実行する政府が必要になる。
 - ②本気で、安倍政権を打倒しようとするならば、それに代わる政権構想を野党が責任をもって示す必要がある。
 - ③本気で、選挙協力を成功させ、自公を打ち負かすためには、「戦争法廃止、立憲主義回復、国民連合政府」という国民的大義を掲げてたたかう必要がある—の三点を説明しました。

民主・岡田代表が日本共産党との 選挙協力の必要性を繰り返し強調 していることは重要な一致点

その上で、「岡田代表は、一連の発言のなかで、日本共産党との選挙協力の必要性については、繰り返し強調されていると思います。この点では私たちの『提案』との一致があることは重要だと考えます。同時に、政権の問題について、代表が、懸念や疑問を述べられていることも承知しています。この問題について、ご意見やご提案があれば、それをよくお聞きし、私たちの考えをよくお伝えしたいと思います。私は、いつでも話し合いに応じる用意があります」と述べました。

（民主・岡田代表と）いつでも
話し合いの用意
あります

戦争法廃止の「国民連合政府」実現へ全力



参議院（東京選挙区）予定候補
弁護士・30歳
やまぞえ・たく

山 添

拓



都議会議員（北区選出）

そね はじめ



ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471
2015年10・11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

「戦争法廃止の政府」提案で 共産党・志位委員長が表明



日本共産党の志位和夫委員長は10月29日、国会内で記者会見し、民主党の岡田克也代表が27日の会見で、「『戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府』は）受け入れがたいが、参院選挙に向け共産党とどういう関係を築いていくかは大事だ」と述べたことなどへの受けとめを問われ、その立場を示しました。

本気で戦争法を廃止し、 立憲主義を取り戻す「提案」

- 志位氏は、「国民連合政府」を「提案」の要に位置づけた理由として、
- ①本気で、戦争法を廃止し、立憲主義を取り戻そうとすれば、安倍政権のもとでは不可能であり、それを実行する政府が必要になる。
 - ②本気で、安倍政権を打倒しようとするならば、それに代わる政権構想を野党が責任をもって示す必要がある。
 - ③本気で、選挙協力を成功させ、自公を打ち負かすためには、「戦争法廃止、立憲主義回復、国民連合政府」という国民的大義を掲げてたたかう必要がある—の三点を説明しました。

民主・岡田代表が日本共産党との 選挙協力の必要性を繰り返し強調 していることは重要な一致点

その上で、「岡田代表は、一連の発言のなかで、日本共産党との選挙協力の必要性については、繰り返し強調されていると思います。この点では私たちの『提案』との一致があることは重要だと考えます。同時に、政権の問題について、代表が、懸念や疑問を述べられていることも承知しています。この問題について、ご意見やご提案があれば、それをよくお聞きし、私たちの考えをよくお伝えしたいと思います。私は、いつでも話し合いに応じる用意があります」と述べました。

（民主・岡田代表と）いつでも話し合いの用意があります

戦争法廃止の「国民連合政府」実現へ全力



参議院（東京選挙区）予定候補
弁護士・30歳
やまぞえ・たく

山 添 拓



都議会議員（葛飾区選出）
いずみなおみ

和泉なおみ



ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2015年10・11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

「戦争法廃止の政府」提案で 共産党・志位委員長が表明



日本共産党の志位和夫委員長は10月29日、国会内で記者会見し、民主党の岡田克也代表が27日の会見で、「『戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府』は）受け入れがたいが、参院選挙に向け共産党とどういう関係を築いていくかは大事だ」と述べたことなどへの受けとめを問われ、その立場を示しました。

本気で戦争法を廃止し、 立憲主義を取り戻す「提案」

- 志位氏は、「国民連合政府」を「提案」の要に位置づけた理由として、
- ①本気で、戦争法を廃止し、立憲主義を取り戻そうとすれば、安倍政権のもとでは不可能であり、それを実行する政府が必要になる。
 - ②本気で、安倍政権を打倒しようとするならば、それに代わる政権構想を野党が責任をもって示す必要がある。
 - ③本気で、選挙協力を成功させ、自公を打ち負かすためには、「戦争法廃止、立憲主義回復、国民連合政府」という国民的大義を掲げてたたかう必要がある—の三点を説明しました。

民主・岡田代表が日本共産党との 選挙協力の必要性を繰り返し強調 していることは重要な一致点

その上で、「岡田代表は、一連の発言のなかで、日本共産党との選挙協力の必要性については、繰り返し強調されていると思います。この点では私たちの『提案』との一致があることは重要だと考えます。同時に、政権の問題について、代表が、懸念や疑問を述べられていることも承知しています。この問題について、ご意見やご提案があれば、それをよくお聞きし、私たちの考えをよくお伝えしたいと思います。私は、いつでも話し合いに応じる用意があります」と述べました。

（民主・岡田代表と）いつでも
話し合いの用意
あります

戦争法廃止の「国民連合政府」実現へ全力



参議院（東京選挙区）予定候補
弁護士・30歳
やまぞえ・たく

山 添

拓



都議会議員（江戸川区選出）
こうの・ゆりえ

河野 ゆりえ



ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2015年10・11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

「戦争法廃止の政府」提案で 共産党・志位委員長が表明



日本共産党の志位和夫委員長は10月29日、国会内で記者会見し、民主党の岡田克也代表が27日の会見で、「『戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府』は）受け入れがたいが、参院選挙に向け共産党とどういう関係を築いていくかは大事だ」と述べたことなどへの受けとめを問われ、その立場を示しました。

本気で戦争法を廃止し、 立憲主義を取り戻す「提案」

- 志位氏は、「国民連合政府」を「提案」の要に位置づけた理由として、
- ①本気で、戦争法を廃止し、立憲主義を取り戻そうとすれば、安倍政権のもとでは不可能であり、それを実行する政府が必要になる。
 - ②本気で、安倍政権を打倒しようとするならば、それに代わる政権構想を野党が責任をもって示す必要がある。
 - ③本気で、選挙協力を成功させ、自公を打ち負かすためには、「戦争法廃止、立憲主義回復、国民連合政府」という国民的大義を掲げてたたかう必要がある一の三点を説明しました。

民主・岡田代表が日本共産党との 選挙協力の必要性を繰り返し強調 していることは重要な一致点

その上で、「岡田代表は、一連の発言のなかで、日本共産党との選挙協力の必要性については、繰り返し強調されていると思います。この点では私たちの『提案』との一致があることは重要だと考えます。同時に、政権の問題について、代表が、懸念や疑問を述べられていることも承知しています。この問題について、ご意見やご提案があれば、それをよくお聞きし、私たちの考えをよくお伝えしたいと思います。私は、いつでも話し合いに応じる用意があります」と述べました。

（民主・岡田代表と）いつでも話し合いの用意があります

戦争法廃止の「国民連合政府」実現へ全力



参議院（東京選挙区）予定候補
弁護士・30歳
やまぞえ・たく

山 添

拓



都議会議員（足立区選出）
おおしま・よしえ

大島よしえ

日本共産党



ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2015年10・11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

「戦争法廃止の政府」提案で 共産党・志位委員長が表明



日本共産党の志位和夫委員長は10月29日、国会内で記者会見し、民主党の岡田克也代表が27日の会見で、「『戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府』は）受け入れがたいが、参院選挙に向け共産党とどういう関係を築いていくかは大事だ」と述べたことなどへの受けとめを問われ、その立場を示しました。

本気で戦争法を廃止し、 立憲主義を取り戻す「提案」

- 志位氏は、「国民連合政府」を「提案」の要に位置づけた理由として、
- ①本気で、戦争法を廃止し、立憲主義を取り戻そうとすれば、安倍政権のもとでは不可能であり、それを実行する政府が必要になる。
 - ②本気で、安倍政権を打倒しようとするならば、それに代わる政権構想を野党が責任をもって示す必要がある。
 - ③本気で、選挙協力を成功させ、自公を打ち負かすためには、「戦争法廃止、立憲主義回復、国民連合政府」という国民的大義を掲げてたたかう必要がある一の三点を説明しました。

民主・岡田代表が日本共産党との 選挙協力の必要性を繰り返し強調 していることは重要な一致点

その上で、「岡田代表は、一連の発言のなかで、日本共産党との選挙協力の必要性については、繰り返し強調されていると思います。この点では私たちの『提案』との一致があることは重要だと考えます。同時に、政権の問題について、代表が、懸念や疑問を述べられていることも承知しています。この問題について、ご意見やご提案があれば、それをよくお聞きし、私たちの考えをよくお伝えしたいと思います。私は、いつでも話し合いに応じる用意があります」と述べました。

（民主・岡田代表と）いつでも話し合いの用意があります

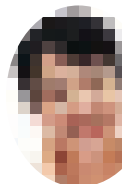
戦争法廃止の「国民連合政府」実現へ全力



参議院（東京選挙区）予定候補
弁護士・30歳
やまぞえたく

山 添

拓



都議会議員（八王子市選出）
しみずひでこ

清水ひで子



ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2015年10・11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

「戦争法廃止の政府」提案で 共産党・志位委員長が表明



日本共産党の志位和夫委員長は10月29日、国会内で記者会見し、民主党の岡田克也代表が27日の会見で、「『戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府』は）受け入れがたいが、参院選挙に向け共産党とどういう関係を築いていくかは大事だ」と述べたことなどへの受けとめを問われ、その立場を示しました。

本気で戦争法を廃止し、 立憲主義を取り戻す「提案」

- 志位氏は、「国民連合政府」を「提案」の要に位置づけた理由として、
- ①本気で、戦争法を廃止し、立憲主義を取り戻そうとすれば、安倍政権のもとでは不可能であり、それを実行する政府が必要になる。
 - ②本気で、安倍政権を打倒しようとするならば、それに代わる政権構想を野党が責任をもって示す必要がある。
 - ③本気で、選挙協力を成功させ、自公を打ち負かすためには、「戦争法廃止、立憲主義回復、国民連合政府」という国民的大義を掲げてたたかう必要がある—の三点を説明しました。

民主・岡田代表が日本共産党との 選挙協力の必要性を繰り返し強調 していることは重要な一致点

その上で、「岡田代表は、一連の発言のなかで、日本共産党との選挙協力の必要性については、繰り返し強調されていると思います。この点では私たちの『提案』との一致があることは重要だと考えます。同時に、政権の問題について、代表が、懸念や疑問を述べられていることも承知しています。この問題について、ご意見やご提案があれば、それをよくお聞きし、私たちの考えをよくお伝えしたいと思います。私は、いつでも話し合いに応じる用意があります」と述べました。

（民主・岡田代表と）いつでも
話し合いの用意
あります

戦争法廃止の「国民連合政府」実現へ全力



参議院（東京選挙区）予定候補
弁護士・30歳
やまぞえたく

山 添

拓



都議会議員（北多摩1区選出）
おぎあやこ

尾崎あや子

日本共産党



ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2015年10・11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介し
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

「戦争法廃止の政府」提案で 共産党・志位委員長が表明



日本共産党の志位和夫委員長は10月29日、国会内で記者会見し、民主党の岡田克也代表が27日の会見で、「『戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府』は）受け入れがたいが、参院選挙に向け共産党とどういう関係を築いていくかは大事だ」と述べたことなどへの受けとめを問われ、その立場を示しました。

本気で戦争法を廃止し、 立憲主義を取り戻す「提案」

- 志位氏は、「国民連合政府」を「提案」の要に位置づけた理由として、
- ①本気で、戦争法を廃止し、立憲主義を取り戻そうとすれば、安倍政権のもとでは不可能であり、それを実行する政府が必要になる。
 - ②本気で、安倍政権を打倒しようとするならば、それに代わる政権構想を野党が責任をもって示す必要がある。
 - ③本気で、選挙協力を成功させ、自公を打ち負かすためには、「戦争法廃止、立憲主義回復、国民連合政府」という国民的大義を掲げてたたかう必要がある一の三点を説明しました。

民主・岡田代表が日本共産党との 選挙協力の必要性を繰り返し強調 していることは重要な一致点

その上で、「岡田代表は、一連の発言のなかで、日本共産党との選挙協力の必要性については、繰り返し強調されていると思います。この点では私たちの『提案』との一致があることは重要だと考えます。同時に、政権の問題について、代表が、懸念や疑問を述べられていることも承知しています。この問題について、ご意見やご提案があれば、それをよくお聞きし、私たちの考えをよくお伝えしたいと思います。私は、いつでも話し合いに応じる用意があります」と述べました。

（民主・岡田代表と）いつでも
話し合いの用意
あります

戦争法廃止の「国民連合政府」実現へ全力



参議院（東京選挙区）予定候補
弁護士・30歳
やまぞえ・たく

山 添

拓



党日野市議団長・都議予定候補
なかの・あきと

中野 あきと

日本共産党

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2015年10・11月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可